



※Zoomウェビナー形式
にて開催予定

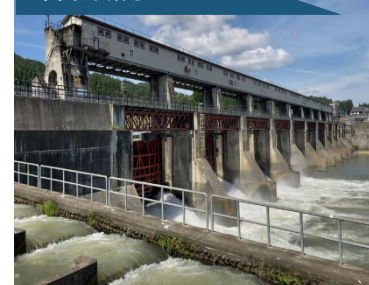
第24回

CPD認定
5.9単位

参加
無料

オンライン
参加

千曲川研究G



河川生態学術研究発表会

令和4年11月15日(火) 10:00 ~ 17:00

河川生態学術研究会では、生態学と河川工学の研究者が共同で川のあるべき姿を探ることを目的として、生態学的な観点より河川を理解するための研究活動を実施し、河川の本質の理解を深め、新しい河川管理に資する総合的な研究を進めています。

現在5つの河川別の研究グループ（千曲川、筑後川、狩野川、木津川、石狩川・十勝川）が活動しています。

この度、応用生態工学会との共催により、これらの研究グループによる研究成果等を一同に会して発表し、幅広い意見交換と情報共有をする場として研究発表会を開催いたします。

この研究発表会が、河川生態の研究およびその活用の充実、発展の機会となるよう、研究者、現場技術者、NPOなど、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

プログラム

10:00 開会挨拶 国土交通省 河川環境課
河川生態学術研究会委員会 委員長 中村 太士

10:10 研究グループの研究発表(口頭発表)

- ・研究発表《千曲川研究G 代表 箱山 洋》
- ・研究発表《筑後川研究G 代表 鬼倉 徳雄、皆川 朋子、一柳 英隆》
- ・研究発表《狩野川研究G 代表 塚越 哲、森 康二、知花 武佳》

12:00~13:00 昼食

13:00 研究グループの研究発表(口頭発表)

- ・研究発表《木津川研究G 代表 竹門 康弘、片野 泉》
- ・研究発表《石狩川・十勝川研究G 代表 中村 太士、中島 颯大、赤坂 卓美》

14:25 話題セッション：河川生態学術研究会の政策提言（仮題）
中村 太士、島谷 幸宏、萱場 祐一、平林 公男、知花 武佳、皆川 朋子、一柳 英隆（裏面参照）

16:50 閉会挨拶 応用生態工学会 技術援助委員長 関島 恒夫
リバーフロント研究所 代表理事 塚原 浩一

(敬称略)

主催 河川生態学術研究会
(公財)リバーフロント研究所

共催 応用生態工学会

お問い合わせ 河川生態学術研究会事務局（公益財団法人リバーフロント研究所内）担当：福島・内藤
電話：03-6228-3861、メール：rfc-event2022@rfc.or.jp

研究グループの研究発表・話題セッション

10:10～14:30 研究グループの研究発表

千曲川研究グループ / 代表 箱山 洋	10:10～10:30
・ 河川における生息地連続性の重要性	箱山 洋
筑後川研究グループ / 代表 鬼倉 徳雄	10:30～11:15
・ 研究グループの概要	鬼倉 徳雄
・ 平成29年九州北部豪雨により土石流攪乱を受けた溪流の生態系変化	一柳 英隆
・ 平成29年九州北部豪雨とその後の中小河川改修が魚類に及ぼす影響評価	皆川 朋子
狩野川研究グループ / 代表 塚越 哲	11:15～12:00
・ 全体説明・生物から見た狩野川の特徴	塚越 哲
・ 放水路上下流の流れのレジューム	森 康二
・ 粒度組成と断面形状に見る狩野川中下流域の特徴（仮題）	知花 武佳
木津川研究グループ / 代表 竹門 康弘	13:00～13:45
・ 伝統的河川工法を用いた木津川の河床地形管理手法に関する研究	竹門 康弘
・ 聖牛により創出された低水敷一時的水域の環境特性と生物群集	片野 泉
石狩川・十勝川研究グループ / 代表 中村 太士	13:45～14:30
・ 気候変動下における河川生態系のレジリエンスー 河川構造、生物多様性、生態系機能に着目して	中村 太士
・ 流域内の水温異質性が冷水性魚類の遺伝子流動に与える役割	中島 颯大
・ 河川-陸域生態系間の連結性における湧水河川の重要性：季節間および大規模かく乱後の補償効果に着目して	赤坂 卓美

14:45～16:50 話題セッション

テーマ：河川生態学術研究会の政策提言（仮題） 14:45～16:50

<コーディネーター>

中村 太士（北海道大学大学院農学研究院基盤研究部門森林科学分野 教授）

島谷 幸宏（熊本県立大学 特別教授）

<パネリスト>

萱場 祐一（名古屋工業大学 教授）

平林 公男（信州大学繊維学部応用生物科学科 教授）

知花 武佳（東京大学大学院工学系研究科 准教授）

皆川 朋子（熊本大学大学院先端科学研究部 准教授）

一柳 英隆（熊本大学大学院 特別研究員）

（敬称略）

参加申し込み

一般参加者はオンラインでご参加いただきます。
Zoomウェビナー形式にて開催予定です。
下記URLまたはQRコードにより、お申込み下さい。

<https://forms.gle/6ZW3gCAxxLMaNjA6A>



河川生態学術研究会の詳細は
こちらをご覧ください。

「河川生態学術研究会パンフレット第18版」

https://www.rfc.or.jp/seitai/seitai_pamph_18.pdf

※上記フォームでお申込できない場合は事務局宛にメールでお問い合わせ下さい。 先着300名 申込締切 11/11迄

お問い合わせ 河川生態学術研究会事務局（公益財団法人リバーフロント研究所内）担当：福嶋・内藤
電話：03-6228-3861、メール：rfc-event2022@rfc.or.jp